

令和5年8月23日

第73次 印旛地区教育研究集会
技術・家庭科（家庭分野）

研究主題

確かな知識と技能を身に付ける学習活動の展開
～教科間の連携を通して～



第3部会 技術・家庭科研究部
印西市立西の原中学校 清水 友香里
白井市立南山中学校 島田 優

1. 確かな知識と技能を身に付ける学習活動の展開 ～教科間の連携を通して～

2. 研究主題について

(1) 学習指導要領との関連について

学習指導要領総則では、「教科等の目標や内容を見通し、特に学習の基盤となる資質・能力（言語能力、情報活用能力（情報モラルを含む。以下同じ）、問題発見・解決能力等）や現代的な諸課題に対応して求められる資質・能力の育成のためには、教科等横断的な学習を充実させること」とある。

実態調査より、生徒は、社会、保健体育、理科などの教科では、家庭科との関連があると多く答えている。ただし他教科とのつながりより、小学校からの学習のつながりや生活に生かせることが関連していると捉えているようである。小学校では学級担任が複数の教科を指導しているので、日頃から他教科との関連について意識して指導したり、生徒に考えさせたりすることが容易な環境であると考えられる。しかし、中学校では、教科担任制になり、教科担任同士が横断的な教科のつながりを意識して授業を行う機会は少なくなっている。機会が少なくなった分、生徒は、それぞれの教科で学んだことを他教科で生かして学習したり、各教科で学んだことを繋げたりして、より良い生活にしていこうとする意識は低いと考えられる。指導をしている中で、生徒が1回での授業で強く学習内容が印象に残ることが少なく、確実に理解をして知識の定着までさせるのは、繰り返し学習を行ったり、多方面から指導を行ったりすることが効果的と考える。しかし、教師は他教科との関連に気づいていたものの、積極的な取り組みがなされていないのが事実である。

そこで、学習指導要領の内容を踏まえて、教師が他教科との関連を意識して学習活動を展開することにより、生徒たちの理解が深まり、知識の定着に結びつくのではないかと考えた。そして、他教科との関連を意識することをきっかけに、自分の生活に取り込み、より豊かな暮らしを作ろうとするきっかけになれば良いと考えた。

生徒自身が各教科で学んだことを活用して、生活の中から自分の課題に気づき、解決する力を身に付けることが生きる力につながると考え、本主題を設定した。

(2) 社会的背景

今日の急速な社会の変化に伴い、次代を担う子どもたちは、幅広い知識と柔軟な思考力に基づいて判断したり、他者と切磋琢磨し異なる文化や歴史に立脚する人々との共存を図ったりするなど、変化に対応する能力や資質が求められている。

文部科学省が示している子どもたちの姿や地域の実情等を踏まえて、各学校が設定する教育目標を実現するために、学習指導要領等に基づき、学校の教育資源（人、物、お金、情報、時間など）をうまく活用し、地域社会の協力を得ながら、一緒に子供の成長を支えることを目指す「カリキュラム・マネジメント」の確立が求められている。特に、「カリキュラム・マネジメント」を支える3つの側面の1つに各教科等の教育内容を相互の関係で捉え、学校の教育目標を踏まえた教科横断的な視点で、その目標の達成に必要な教育の内容を組織的に取り組むことが重要とされている。技術・家庭科のみでなく、他教科等との連携を深め、つながりのある学習をすることにより、子どもたちの情報活用能力や問題発見・解決能力が育まれると考えた。

(3) 地域の実態

本部会は、印西市、白井市の2つの市に所属している。印西市、白井市共にニュータウンが造成され、新しい住民が住んでいる地区と、ニュータウンの開発前から住んでいる住民の多い地区がある。コロナウイルスをきっかけに地域との関わりが一度は途絶えたが、徐々に地域の支援を受けて学習活動ができるようになってきた。研究主題は他教科との連携であるが、地域との連携により、知識の定着も図れると考えた。

(4) 生徒の実態

今回、教科等横断的な学びについての授業を行うにあたり、事前アンケートを取ることにした。子どもたちがどのような意識を持って授業に臨んでいるのか実態を見ることができた。

事前アンケート

〈関連していると思う教科〉

〈他教科と関連で身に付くと考えられること〉

- すべて繋がって学べるため、勉強の楽しい学び方が身に付くと思う。他にも、好奇心や学ぶことの楽しさにも気付けると思う
- 学べることの幅が広がる
- 知識や自分で考える力など
- 共通して学ぶことでより覚えやすくいろいろなことを学べる

事後アンケート 〈生徒の感想より〉

- ★どんなに「こんなことがしたい！あんなことがしたい！」などと思っても、それを実行できる技術力や計画性が必要だと思いました。他にも理科などで学んだ環境問題を考え、そのために何をするか、ということです。このように家庭科でもエコバッグを作り、使うことで環境にも優しいという利点があり、目的があって行われていることだと感じました。
- ★体を動かすための栄養とかを家庭科で習い、保健体育や理科の学習内容につながると思った。
- ★栄養素の学習をした際に、理科は食物連鎖について、保健体育は人の健康について学習したことに気づいた。

事前アンケートから、保健体育、理科、社会が家庭科の学習と関連しているととらえている生徒が多いことが分かった。それを踏まえ、部会の家庭科担当の話し合いの中から、保健体育、理科、社会に絞り、授業を行った。事後の感想の中からは、これらの教科の関連性についてより深く考えられるようになったと書かれていた。教師側は各教科との関連を意識することで、生徒にも知識の定着が図られたのではないかと考えられた。

3. 研究のねらい

教科間や地域との連携を通して、確かな知識と技能を身に付ける横断的な学習を行い、生徒の知識の定着が深まり、より充実した学習活動を行うことをねらいとした。

4. 研究仮説

仮説1 他教科と連携することで生徒たちが繰り返し学習する機会が増え、理解が深まると共に知識も身に付くであろう。

各教科との関連を授業内で取り上げることにより、生徒はより学習意欲をもったり、初めて学習する単元でも安心して授業に臨めたりできる。繰り返し学習することにより、確実な知識の定着ができると考えた。学習した知識を、実生活でも活用する能力が高まると考えた。

例 ◎栄養素の学習 → 保健体育 食と健康 理科 消化と吸収 ・・繰り返し学習を実施
◎安全な住まい → 理科 地震

仮説2 学習のつながりを考えた授業計画を立てることで、教育活動の質を向上させ、学習の効果の最大化を図ることができるであろう。

年間指導計画の中に教科との関連性について計画を立てることで、適切な場面で他教科との連携ができるだろう。繋がりがあある学習内容では、5教科では学習順番を入れ替えることが難しいと思われる。家庭科で柔軟に学習内容の組み換えを行い、学習をより充実させ、効果的な学習に結びつくことができるだろう。内容を精査していくことで、生徒の実態に応じた授業を行うことができ、知識や技能が身に付くと考えた。

例 ◎栄養素の学習（元素記号） → 理科の消化と吸収
・理科の消化と吸収を先に学習し（2年秋）その後栄養素の学習（1年次での学習を2年次で実施）
・カルシウム、鉄 など、理科の学習（2年前半）を実施したあとに栄養素の学習を実施。

◎消費生活 → 社会科の公民
社会科の公民は3年次の後半なので、消費生活の学習を3年次に実施

5. 研究方法

- ・どの教科との関連があるのか見直す
- ・単元別配列表の見直し
- ・単元での授業内容の検討
- ・授業実践
- ・成果と課題の確認

6. 実践例 仮説1（地域・教科との連携）

1. 題材名 A 家族・家庭生活 2. 幼児の生活と家族（3年時に実施）

2. 指導計画

- ①幼児の体の発達 . . . 1時間（本時）
- ②幼児の心の発達 . . . 1時間
- ③発達にとっての大人の役割 . . . 1時間
- ④遊びが必要なわけ . . . 1時間
- ⑤遊びを支える環境 . . . 1時間

3. 本時の展開

(1) 小題材 幼児の体の発達

(2) 目標

- ・幼児の体の発達の特徴について理解している。（知識・技能）

(3) 展開

時配	学習活動	指導上の留意点 ○評価 ★他教科との連携	資料・教材
1	1 本時の内容について確認をする。	・本時で何を行うのか説明をする。	・教科書 ・ものさし
5	2 幼児の体を体感してみよう	・生まれたときの体重や身長を知っているかを聞く。 ・生まれたばかりの身長がどれくらいかものさして見る。	
35	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center; margin-bottom: 5px;"> 幼児の体の発達の特徴を知ろう。 </div> 3 体の発達について考えよう ・発達と個人差について確認をする。 ・発達の特徴 ・運動機能の発達 全身運動、手先の運動	★保健体育：1年 「体の発達」 ・保健体育の教科書と照らし合わせて、ほかの教科ではどのように学習していたのか確認する。 ○いきなり様々なことができるようになったわけではないことを振り返らせて、考え、発表させる。 ・実際に体を動かして、どの動きが難しいのか考えを深めさせる。	・ワークシート
4	4 まとめをする	・今でもスキップが苦手な人がいるように成長に個人差があることを理解し、幼児を思いやる心や生活をよりよくしていこうとする関心を高めることができる。	

(4) 他教科との連携

家庭科では、幼児期の発達、保健体育では生まれてから現在までにどのように発達するのかを学習する。身長や体重が幼児期にどのように発達していくのかが共通して学ぶ部分である。

家庭科	保健体育
<ul style="list-style-type: none">・ 発達の個人差について・ 全身運動機能の発達・ 手先の器用さの発達・ 発達の方向性と順序性・ 幼児期の体の特徴・ 発達を支えるもの★身長や体重の発育（幼児）	<ul style="list-style-type: none">・ 体の各器官の発達・ 中学生の時期の発達について・ 発育の男女差、個人差★身長や体重の発育（幼児）

(5) 板書計画

幼児の体の発達の特徴を知ろう。		
<input type="radio"/> 体の発達とは	<input type="radio"/> 発達の特徴	<input type="checkbox"/> 全身運動
		<input type="checkbox"/> 手先の運動

4. 成果と反省

(1) 成果

- ・ 他教科と関連させることで振り返りができ、学びを深めることができた。
- ・ 保健体育と関連していることを思い出し、発展的に学習することができた。
- ・ 保健と家庭科では幼児の成長のとらえ方が異なることを知ることができた。

(2) 反省

- ・ 保健体育での内容をさらに深掘することができれば、内容の理解をより深めることができたのではないかな。
- ・ 他教科の内容を読み込んでおくことで、生徒の意見を引き出すことができたのではないかな。

1. 題材名 A 家族・家庭生活 4. 家庭生活と地域のかかわり（3年時に実施）

2. 指導計画

- ①家庭生活と地域での活動・・・1時間（本時）
- ②多様な人々が暮らす地域・・・2時間（2年時に学習済み）
- ③地域に暮らす高齢者・・・0.5時間
- ④高齢者とのかかわり・・・0.5時間

3. 本時の展開

（1）小題材 家庭生活と地域での活動

「DIGを通して、地域の人たちとのつながり方をみつけよう」

（2）目標

DIG（災害図上訓練）を活用して防災マップを作り、地域の方と協働することが必要であることを理解できるようにする。

（3）展開

時配	学習活動	指導上の留意点（○評価 ★他教科との連携）	資料・教材
5	1. 全体説明 ・DIGについて説明する ・GT（防災士）の紹介をする	<ul style="list-style-type: none"> ・自分たちの地域についてふりかえる。 ・DIGについて説明する。 ★国語：2年「紙の建築」 ★社会：2年「自然災害と防災減災への取り組み」 ★理科：1年「大地の変化」 ★家庭：1年「安全な住まいで安心な暮らし」 ★道徳：1年「1日前に戻れるとしたら」 2年「怒りの救助活動」 ★特別活動：「避難訓練」	<ul style="list-style-type: none"> ・住んでいる地域ごとに分かれたグループ分けの表 ・白地図 ・透明シート ・油性ペン ・丸シール ・付箋 ・ハザードマップ
DIGを通して、地域の人たちとのつながり方をみつけよう			
40	2. DIGの実施 ①学校周辺の交通網などに色を塗る ②地域の小学校を探す ③頼りになりそうな施設を探す ④役に立つ施設を探す ⑤危険な箇所を探す ⑥地震発生時の学校周辺の様子を想像する ⑦学校から災害時に安全に下校する方法を考える	<ul style="list-style-type: none"> ・MISSION ノートに記載されている①～⑦のMISSIONについて、グループで協働しながら解決していく。 ・参考になる資料を提示しながら、GTと一緒に机間巡視をする。 ・行き詰まっている班には、アドバイスをする。 ・災害時に想定されることをGTに話してもらうことで具体的に想像できるようにする。 ○様々な資料を活用しながら地域について知ろうとしている。	<ul style="list-style-type: none"> ・印西市の防災資料 ・タブレット端末 ・MISSION ノート ・大型モニター
5	3. まとめ 4. ふりかえりシート	<ul style="list-style-type: none"> ・まとめの講話をGTから行う ・ロイロノートでふりかえる 	タブレット端末

(4) 他教科との連携

社会		理科
日本の地域的特徴と地域区分 1.地形から見た日本の特色 2.気候から見た日本の特色 ★3.自然災害と防災・減災への取り組み 4.人口から見た日本の特色 5.資源エネルギーから見た日本の特色 6.産業から見た日本の特色 7.交通・通信から見た日本の特色 8.日本を地域区分しよう		大地の変化 1.火山 2.地震 ★地震の揺れの大きさ ★地震の揺れの伝わり方 ★地震の揺れ方の規則性 ★地震の災害 3.地層 4.大地の変動 ★火山や地震とプレート ★地形の変化とプレートの動き ★自然の恵みと災害
国語	道徳	特別活動
★紙の建築	★1 日前に戻れるとしたら ★怒りの救助活動	★避難訓練

(5) 板書計画

<p>この時間の流れ</p> <p>1. 説明 2. DIG (3. 発表) 4. まとめ</p>	<p>目標 DIG を通して、地域の人たちとのつながり方をみつけよう</p> <p>【DIG】とは？ Disaster (災害) Imagination (想像力) Game (ゲーム)</p>
--	---

4. 成果と課題

(1) 成果（生徒たちの感想より）

- ペンやシール、付箋などで視覚的に表すと、どのルートが危険か、どこに避難すればよいかかとてもわかりやすかった。また身の回りの知らなかった避難場所や、電柱・塀・狭い道など、危険な場所を確認できました。
- 印西市の地形がわかった
- 同じ地域に住む人と、どこが危ないかを話し合えた。改めて家族と話したい。
- 役に立つお店やみんなが集まれる場所、避難場所などが色付きのシール、色ペンなどで自分たちで最初から最後まで地図を作ったので見るだけより自分の頭の中に入った。
- とてもためになった。考え方は印西市以外でも使えると思うので様々な地域で使いたい。
- 自分の住んでいる地域について知ろうと思えた。
- 自分が住んでいる地域周辺の地震や雨の災害などで、崩れそうな所や倒壊の危険性が高いところを家族のみんなに伝え、身近にも、危ない場所が結構あるということ話す。

生徒たちは、日ごろ特別活動で実施している避難訓練や、各教科で学習している災害や災害に対する備えなどについて、思い出している様子が伺えた。また、前段階の授業でふれあい交流学習を実施しており、訪問した保育園のこと、もしもの時には幼児の力になるためにはどうしようか、と会話する場面も見られた。他教科や他領域で学んだことを自然に本時の学習に活かしていたことから、自分の生活での実践につながっていることを見取ることができた。

(2) 課題

- 1 時間では時間が足りないことを考慮し、内容をより精選することで、他教科や領域で学んだことを思い出して、活用するまでの時間を確保したほうがよいと感じた。
- この授業を他教科の先生方に公開することで、教員間の連携が更にできるようになると思う。

6. 成果と課題 成果：○ 課題：●

〈仮説1 に対しての成果と課題〉

仮説1 他教科と連携することで生徒たちが繰り返し学習する機会が増え、理解が深まる共に知識も身に付くであろう。

○教師が他教科との繋がりを理解し、導入や発問を工夫したり、学習を再度行うことで、生徒から他の教科で行ったとの声が上がった。特に保健体育や社会などの関連を挙げている生徒が多かった。衣服の管理やSDGsなどの環境問題、地域文化について共通点を見出し、生活に役立つと考えるなど、深い学びに繋がった生徒も見られた。

○重複する内容について簡単な復習を行うことで、知識を深めることができた。

●他教科との学習の関連はしているが、家庭科としての学び、他教科としての学びやねらいがすべてぴったりとリンクするわけではない。他教科のねらいや学習内容を教師が確実に理解して学習を組み立てる必要がある。

例 家庭科では「物資」と言う言葉を社会科では「財」として扱う。

家庭科では「脂質」を理科では「脂肪」と扱う。丁寧に説明しないと生徒が混乱するおそれがある。

〈仮説2 に対しての成果と課題〉

仮説2 学習のつながりを考えた授業計画を立てることで、教育活動の質を向上させ、学習の効果の最大化を図ることができるであろう。

○単元配列表を作成することで、教師同士が互いに他教科の関連を理解することができた。

○単元配列表を参考に年間指導計画を作成することで、「カリキュラム・マネジメント」の確立の一助となった。

○各教科との関連性を教師が改めて考える機会となり、教科担任同士のコミュニケーションを図ることができた。

●単元配列表の作成が義務ではないので、学校ごとに取り組みに差がある。

●教科会議はこまめに実施されるが、学習部会などでの横断的教科についての話し合いの時間確保がされていない。そのため、ちょっとした時間での会話で確認するのがほとんどである。教師が横断的な学習について理解を深めていかなければならない。

●教師が他教科との関連を意識して学習活動を展開することはできたが、生徒自身が各教科で学んだことを活用し、生活の中から課題に気づき、課題を解決する力を身につけるところまで到達しなかった。

7. 研究のまとめ

- ・今回は保健体育、理科、社会に絞って教科等横断的な学習に取り組んだが、もう少し教科領域を広げて実践すると、より生徒の変容や理解を得られたと考えられる。今後も各学校で取り組んでいき、より明確な結果を得てより良い指導につなげていきたい。
- ・教科書会社が各教科で異なるため、教科書に記載している単元名と異なることがあり、生徒が関連した部分を探すのに手間取った。他教科の教科書や内容を読み込んでおくことで、生徒の意見や気づきが、さらに引き出しやすくなるのではないかと感じた。

真 味

1. 題材名 A 家庭生活と地域の関わり

2. 指導計画

- ①家庭生活と地域の活動 . . . 0.5 時間
- ②多様な人々が暮らす地域 . . . 0.5 時間
- ③地域に暮らす高齢者 . . . 0.5 時間
- ④高齢者との関わり . . . 0.5 時間
- ⑤高齢者体験 . . . 1 時間 (本時)

3. 本時の展開

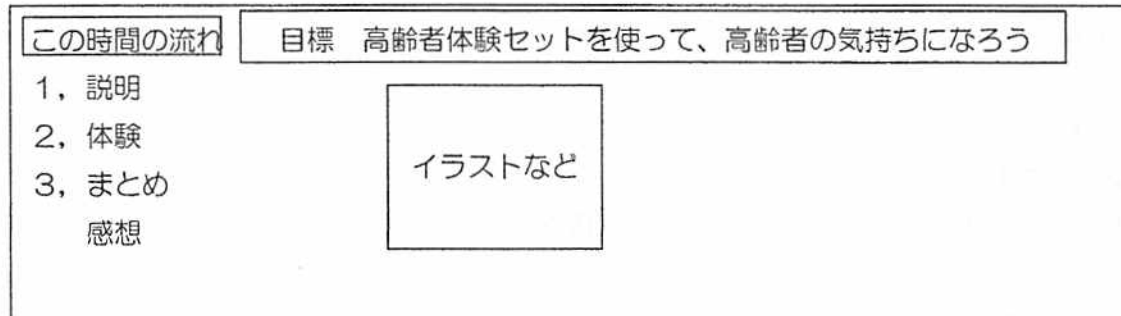
- (1) 小題材 高齢者体験・シニア体験
- (2) 目標 高齢者体験セットを使って高齢者の気持ちになろう
- (3) 展開

時配	学習活動	指導上の留意点 ○評価 ★他教科との連携	資料・教材
2 5	1. 本時の内容を確認する。	<p>前回の授業の振り返りを行う</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1人1回は必ず体験できるようにする。(1班4人) ・体験キットが借りたものであることや、注意すること、器具の説明を行う。 <p>★道徳 1年 「ごめんねおばあちゃん」の内容に触れる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・認知症サポート研修に参加した生徒は、そのことを班内で共有 ・小学校でやった高齢者体験がどのようなものだったか確認する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書 ・高齢者体験キット ・プリント2枚
45	2. 高齢者体験(シニア体験)をしよう。	<p>1人→6～7分で体験を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・階段やスロープ、段差も体験するよう呼びかけ。 ・雑誌・新聞も用意 ・自動販売機(印刷)を壁に貼り、一番上が届くかを体験させる。 ・他の班員は、補助を行うよう指導。 <p>○積極的に参加をしているか</p>	
	3. まとめをする	○ワークシートの記入・感想	

(4) 他教科との連携

・道徳 1年「ごめんね、おばあちゃん」は愛情や家族の一員としての役割を考える題材である。したがって、「ごめんね、おばあちゃん」の内容、得られた感想や考えを用いながら、実際に本時の内容を行うことで高齢者の気持ちを具体的に想像しながら実習を行うことができる。

(5) 板書計画



体験してみよう！

- ① 歩いてみる (階段は？スロープは？)
- ② 杖をついてみる (楽に歩けるでしょうか？)
- ③ 周りを見渡してみよう (いつもと同じようにみえるかな？)
- ④ 新聞や雑誌は読めますか？ (どんな色・大きさが見やすいですか？)
- ⑤ 自動販売機、上のほうの商品は届きますか？

4. 成果と反省

(1) 成果

・振り返りシートでは、楽しかった・高齢者の歩くスピードが遅いのがなぜかわかった・腰が曲がると前が見えづらい・新聞がなにも読めなかった、などの感想が多く見られた。既習内容に触れたことで、より高齢者の気持ちをより具体的に想像でき学習効果を実感することが出来た。

・家庭科の学習についてのまとめレポート書かせたところ、高齢者体験のことを書く生徒が多く、実生活に生かしていきたい、困っている高齢者がいたら助けたいなど、高齢者の困りごとを解決しようとする趣旨の内容を書く生徒が多く見られた。多角的な視点で、高齢者を捉えられたことがこの感想につながったのではないかと考える。

(2) 反省

・他教科の内容をさらに深掘することができれば、本時の体験がもっと深まったのではないか。

・この体験がここで終わらないように、今後の日常生活や授業、また他教科とも連携し折に触れていけるようにしていければよかったのではないか。

1. 題材名 B 衣食住の生活 1. 食事の役割と食習慣

2. 指導計画

- ①食事の役割 . . . 1時間
- ②健康によい食習慣 . . . 1時間

3. 本時の展開

(1) 小題材 健康によい食習慣「朝食の大切さを見直そう」

(2) 目標 ・朝食の大切さを知り、栄養バランスのよい朝食を考えることができる。

・自分の朝食を見直し、望ましい朝食のとり方を実践していこうとすることができる。

(3) 展開

時配	学習活動	指導上の留意点 ○評価 ★他教科との連携	資料・教材
5	1. 食生活アンケートの結果を見て気づいたことを発表する。 ・主食だけの人がある。 ・主食なしの人もある。 ・食べない人もいる。	・アンケートの結果から、朝食の摂取内容に偏りがあることに気づかせる。	Chrombook 教科書 プリント
5	2. 朝食が体に及ぼす影響や必要性について知る。 ・朝食を食べると体温が上昇する。 ・脳や体の働きがよくなる。 ・集中力がでる。	・サーモグラフィーから、朝食を食べることで体温の上昇や脳・体のスイッチが入り、目が覚めてからあのリズムを整えることができていることに気づかせる。	
栄養バランスのとれた朝食の献立を考えよう			
15	3. 朝食の献立を班ごとに考える。	★理科 動物の体のつくりとはたらき ・主食、主菜、副菜、汁物がそろってバランスがとりやすいことを知らせる。 ・食品を6つの食品群に分けて記入させ、バランスのとれた献立になっているか確認させる。	
15	4. 班ごとに作成した献立を発表する。	・各班で工夫した点を交えながら発表させる。 ・他の班に質問することによって朝食への理解を深める。 ・他の班の発表や他の生徒の意見を参考にしながら、朝食の大切さを理解させる。	

5	5. 献立を立てるときのポイントを確認する。 ・栄養バランスがよいこと。 ・短時間で作れること。	・今日の学習を振り返りながら朝食の献立を立てるときのポイントを整理させる。	
5	6. 今までの自分の朝食を振り返り、今後の課題や改善点について考え、発表する。	・今までの生活を振り返り、今後どのような朝食をとろうと思っているか考えさせ発表させる。 ○朝食の働きを知り、栄養バランスのよい朝食を食べることの大切さを理解している。	

(4) 他教科との連携

健康によい食習慣については、理科[第2分野]「生物のつくりと働き」の学習と関連を図るようにした。

(5) 板書計画

学習課題 栄養バランスのとれた朝食の献立を考えよう		
体・体温が上がる	班ごとに考えた献立	献立を立てるときのポイント
脳・目覚める		
心・イライラしない		

4. 成果と反省

(1) 成果

- ・朝食の大切さに気づき、朝の食事の内容を改善したいと考える生徒が増えた。
- ・食物学習の中には、理科の内容と関連が深いものが多いので、繰り返し学習することで理解が深まった生徒が多い。

(2) 反省

- ・他教科との関連を把握し、内容や系統性に留意

1. 題材名 B 衣食住の生活 2. 中学生に必要な栄養を満たす食事

2. 指導計画

①中学生の発達と必要な栄養 …… 1時間

②栄養素のはたらきと6つの基礎食品群 …… 3時間

3. 本時の展開


(1) 小題材 2 栄養素のはたらきと6つの基礎食品群

(2) 目標 ・中学生に必要な栄養の特徴がわかる。
 ・6つの基礎食品群に分類することができる。

(3) 展開

時配	学習活動	指導上の留意点 ○評価 ★他教科との連携	資料・教材
5	学習課題の確認		教科書
	それぞれの栄養素はどのようなはたらきがあるのだろうか。		
10	小学校、中学2年理科で学習した栄養素の名前を挙げる。 知っている栄養素のはたらきを発表する。	★小学校理科 ★理科 単元2 生物の体のつくりと はたらき 3章 動物の体のつくりとは たらき 1 消化と吸収	2年理科教科書
25	栄養素のはたらきを理解する。 6つの食品群を知り、分類する。 中学生に特に必要な栄養素を知る。	★保健体育 1章 健康な生活と病気の予 防 ○6つの基礎食品群に分類 することができたか。	ワーク 大型テレビ
8	学習をまとめる。		
	栄養素はからだの組織になったり、からだの調子を整えたりするはたらきがある。		
2	次時の学習確認と授業の感想を書く。	○中学生に必要な栄養の特徴がわかる。	

(4) 板書計画

それぞれの栄養素はどのようなはたらきがあるのだろうか。	教科書 P80~87
1群 タンパク質 2群 カルシウム 3群 緑黄色野菜 4群その他の野菜果物 5類 炭水化物 6群 油脂	
食品の写真	
栄養素はからだの組織になったり、からだの調子を整えたりするはたらきがある。	

4. 他教科との連携

- 小学校理科 4年 人の体のつくりと運動（骨と筋肉の働き）
6年 人の体のつくりと働き（消化・吸収）
- 中学校理科 2年 動物の体のつくりと働き（生命を維持する働き）
- 保健体育 1年 1章 健康な生活と病気の予防（食生活と健康 休養・睡眠と健康調和のとれた生活）

5. 成果と反省

(1) 成果

- ・小学校、理科で3大栄養素について学習した後なので、スムーズに学習することができた。
- ・ワークの栄養素の分類シールや、「[「ミルミル献立計画」家庭科 食生活の教材 \(ddsop.jp\)](http://ddsop.jp)」(有料)を使用したので、視覚的に効果があった。
- ・「食」が一番身近な題材で、生徒の興味関心を持たせやすく、記憶に残りやすいと感じた。
- ・理科で消化と吸収を学習したので、栄養を摂取すると体にどのように利用されるのかを理解することができた。

(2) 反省

- ・学習時にそれぞれ連携している部分の教科書を一緒に見ると、より生徒が「横のつながり」を意識することができ、理解を深められたかもしれないと感じた。本校の生徒の実態では、「そうなんだ。」くらいにしか意識を持たせることしかできなかった。家庭科からだけではなく、関連している教科からも意識付けを行うと、高い関心を持たせられたと感じた。

1. 題材名 B 衣食住の生活 3. 生活を豊かにするものの製作

2. 指導計画

- ①布による作品で生活を演出 …… 3時間
- ②製作による基礎・基本 …… 16時間（本時 10/16）
- ③製作の振り返り、まとめ …… 1時間

3 本時の展開

(1) 小題材 製作の基礎・基本

(2) 目標

- ・製作するものに適した材料や縫い方について理解し、用具を安全に取り扱い、製作が適切にできる。
- ・資源や環境に配慮し、生活を豊かにするために布を用いた物の製作計画を考え、製作を工夫しようとする。

(3) 展開

時配	学習内容と学習活動	指導上の留意点 ○評価 ★他教科との連携	資料・教材
3	1 自分のデザインプリントや見本品を見て完成までの見通しを持つ。	<ul style="list-style-type: none"> ・製作の手順を確認し、バッグについて自分の工夫を取り入れた見通しを考えられるよう配慮する。 ○製作に関心を持ち、これからの製作に意欲的に取り組もうとしている。〈プリント〉 	完成見本品
自分らしいエコバッグにするにはどのような工夫が必要だろうか。			
7	2 エコバッグにあったら良いものについて確認する。 (例) ポケット、マチ、 ゴムバンド（止め紐）	<ul style="list-style-type: none"> ・持続可能な観点からバッグの工夫例や実用性を紹介し、製作手順具体的に説明する。 ★1学年道徳科 19 もったいないB-(6)思いやり、感謝 ★1学年総合的な学習 SDGs プロジェクト学習 ○用具を安全に取り扱い、製作が適切にできる。 	実物投影機 プロジェクター
30	3 製作を行う。	<ul style="list-style-type: none"> 【知・技】 ・それぞれの工程作業において机間指導を行い、声をかける。 ・生徒の作業の進度によっては、個別指導を行う。 	実物投影機 完成見本品 プロジェクター 教科書、ミシン アイロン
10	4 製作の片付けを行い、本時の作業進度を記入し、振り返りを行う。	<ul style="list-style-type: none"> ・学習製作カードに記入させる際には、製作過程の成果と次回の課題や改善策など具体的に記入させる。 ・片付けの際にも針やはさみなど道具の始末の安全指導に努める。 	学習製作カード 裁縫道具管理表

(4) 他教科との連携

本題材は、本題材は、1学年対象とした製作の授業展開である。そのため、学年の後期に行う道徳科1学年19もったいないB-(6)思いやり、感謝に関連付けることとした。道徳科の題材としては、地球環境保護運動に尽力したケニアのワンガリ・マータイさんは、日本へ来日した際に「もったいない」という日本語に出会って感銘を受け、これを世界に広めることを提唱したという学習内容である。製作後の道徳科の学習でも今ある環境や資源を限りなく持続可能にするための工夫を考えることを通して、身の回りにある資源や環境の「ありがたさ」の気持ちに気づかせ、今後の生活を大切に生きようとする実践意欲や態度を育ませることにつながる。また、総合的な学習への関連性では、SDGs プロジェクト学習に取り組んできた。内容としては、14 番海の豊かさを守る、15 番陸の豊かさを守るを中心にエコ活動、フードロス、募金活動、SDGs 研究の4 グループに分かれて学習を進めてきた。特に、エコ活動に関しては、今ある資源を再利用、リサイクル、削減をテーマに取り組んできた。家庭科での作品製作でも子どもたち自身が考えながらエコバッグの製作にも学習の深まりを感じられた。

(5) 板書計画

<p>自分らしいエコバッグにするにはどのような工夫が必要だろう</p> <p>○バッグにあったら良いと思うものは？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・留めひも ・ポケット ・底のマチ ・自分らしい飾り等 	<p>○製作の流れ</p> <p>留めひも</p> <p>①バッグの口の部分にミシンに縫い付ける。</p> <p>マチ</p> <p>①本体と持ち手のマチになる部分を折り線で折る。 ②まち針で留めて、底を縫う。</p> <p>(外) ポケット</p> <p>①布を四辺(1 cm)折り、アイロンをかける ②ミシンで一辺縫う。三辺は、バッグに縫い付ける。</p>
--	---

授業の様子・授業風景写真



ポケットは糸、糸糸11個の
飾りつけはいろいろと
底(マチ)を作った。

ミシンで失敗した時は
糸切りばさみで糸を切る
危ないのだから、糸を切る
ときは注意が必要



手持ちの部分で本体と縫うのは
良かったけど、ミシンで縫うのは
とても大変、それに直して縫うのは



4. 成果と反省

(1) 成果

- ・生徒によっては、自宅から古くなった布地を持ち寄り、製作をしたことで暮らしの中で資源を浪費せず、どのような物でも活用し、愛着を持って大切に製作に取り組んだことで十分に活用する努力をしていくことの重要性を感じることができたと思われる。今後の学習でも私たちは、「もったいない」の精神で物の価値を生かしきり、資源を次世代に継承していきたい。

(2) 反省

- ・道徳教材に関連付けただけでなく、更に複数の教科と学習にも大いに活かしていく必要を感じた。本題材を例とすると地球環境や資源について主要5教科や他の技能教科の学習内容を共通理解しながら学習の時期をそろえるなど教員との結びつきも今後の課題である。技術・家庭科では、生活の土台として自立と共生を掲げている。どの教科にもつながりがあることを前提に授業を展開する際には、導入での教師の発問を行いながら生徒自身へ他教科への関連付けも根強く持たせ、学習を深めていきたいと考える。

1 題材名 B衣食住の生活 1. 住まいのはたらきとこちよさ

2 指導計画

①住まいのはたらき…1時間(本時)

②住まいの空間…1時間

3 本時の展開

(1) 小題材名「住まいのはたらき」

(2) 目標

- ・住まいの基本的な役割について理解する。
- ・日本の伝統的な住まいの特徴について理解する。

(3) 展開

持配	学習内容と活動	指導上の留意点 ○評価 ★他教科との連携	資料・教材
5	・学習内容を確認する		
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> 住まいの役割や日本の住まいにはどんな特徴があるのだろうか？ </div>			
5	・住まいの役割について考える。	・もし、家がなかったらどのようなことに困るか考え、住まいの役割につなげる。 ○住まいの基本的な役割には、機能的な面と精神的な面があることを理解している。 (知技)	ハンドノート タブレット
15	・気候風土に合わせた住まいについて考える。	・タブレットを使い、都道府県ごとの住まいの特徴を考えながら気候風土に合った住まいを選択する。 ★2学年/社会/地理分野「人びとの生活と文化」	タブレット
15	・日本の伝統的な住まいについて考える。	・タブレットを使い、時代ごとの住まいを選択する。 ・住まいが地域の人びとの生活に関連していることに気づく。 ★全学年/社会/歴史分野	ハンドノート
10	・気候風土に合わせた住まいや日本の伝統的な住まいの特徴についてハンドノートにまとめる。	○日本の伝統的な住まいは、地域の材料を使って気候風土に合わせたり、自然の良さを取り入れたりして工夫されていることを理解している。	

(4) 他教科との連携

社会科 2年 地理分野 「人びとの生活と文化」

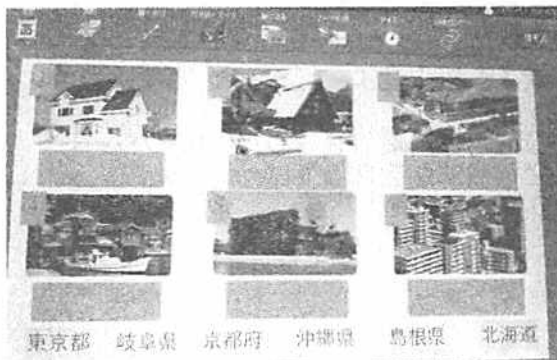
社会科 全学年 歴史分野

(5) 板書計画

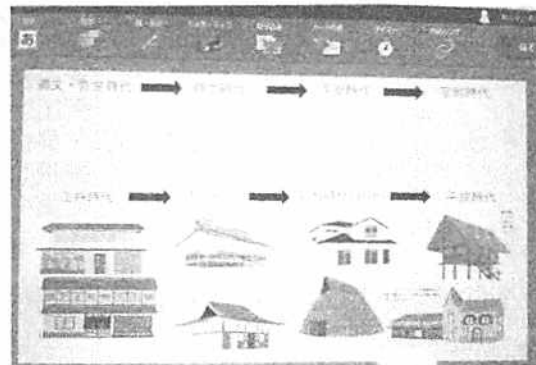
課題 住まいの役割とは？	
もし、家がなかったら…	気候風土に合わせた住まい ・雪が積りにくい屋根 ・防風林
住まいの役割	
① 人びとを守る場	伝統的な住まい
② 活力を生み出す場	・窓や出入口が大きい→風通しが良い
③ 誰もが安心して、子どもが成長できる場	・自然素材→湿気を吸収する

タブレット画像

・気候風土クイズ



・住まいの歴史



5 成果と反省

(1) 成果

- ・社会科の地理分野と連携することで、都道府県ごとの気候風土に合わせたその土地の住居を考え、よりその土地に合わせた住まいが建てられていることを理解することができた。
- ・時代ごとの家選びでは、社会科の歴史分野の学びを通して、その時代の出来事や生活に合わせた住まいについて学ぶことができた。また、時代と共に住居がどのように発展していったのか学ぶことができた。
- ・社会科で学んだことが、家庭科の住まいの分野にも、つながっていることを理解させ、学んだ知識を活用することで、知識の定着に結びついた。

(2) 反省

- ・今回、日本の伝統的な住まいと気候風土に合わせた住まいを地理分野、歴史分野と分けて別々に行ったが、関連付けて行うことでより学習を深めることができると感じた。
- ・日本の特殊な地形によって起きる地震や台風が住まいの変化や発展にも影響を与えていることに生徒が気づくような発問や働きかけを行うことで深い学びにつながると感じた。

1. 題材名 C 消費生活・環境 4. 持続可能な社会

2. 指導計画

- ①家庭生活と消費 2時間
- ②購入・支払いと生活情報 2時間
- ③消費者被害と消費者の自立 2時間
- ④持続可能な社会 2時間（本時）

3. 本時の指導

(1) 小題材 身近にできるエシカル消費について考える。

(2) 目標

- ・エシカル消費について理解している (知識・技能)
- ・自分にできるエシカル消費について考えることができる。(思考・判断・表現)

(3) 展開

時配	学習活動	指導上の留意点 ○評価・★他教科との連携	資料・教材
身近にできるエシカル消費について考える。			
10	・消費行動チェックを行い、自分の消費行動を振り返る。	・「きみもグリーンコンシューマー！」のシートで日頃の自分の消費行動を振り返り、自己分析をする。 ★社会／公民的分野 B 私たちと経済 「私たちの暮らしと経済」(東京書籍)	・チェックシート
10	・様々なエシカル消費について知る。	・エシカルな消費行動の具体例(人、社会、環境、地域、動物福祉)を示す。 ★国語／「エシカル」に生きよう(教育出版1年)	・ワークシート
15	・エシカル消費について調べる。	・具体例から興味をもった項目を一つ選択し、具体的な行動や例を掘り下げて調べて、ワークシートに記入する。	・ワークシート ・chromebook
10	・小グループで発表する。	・調べたことを発表し合う。	・モニター
5	・動画をみる。	・動画「未来のために出来るちょっといいこと始めませんか？」視聴 ○エシカル消費について理解している (知識・技能)	○ワークシート ・ワークシート ・chromebook
10	・自分にできるエシカル消費について考える。	・友達の発表や動画をみて、自分が継続して取り組めるものを選択し、ワークシートに記入し、ロイロノート(アプリ)で提出する。	
30	・自分が取り組むエシカル消費について発表する。	・自分の考えと照らし合わせながら友達の発表を聞くことを聞くことを伝えておく。 ・各自の考えをモニターでも提示する。 ○自分にできるエシカル消費について考えることができる。 (思考・判断・表現)	・モニター ○ワークシート
・まとめ 10	・友達の意見を聞いて思ったことをまとめ、本時の課題について自己評価する。	・友達の発表を聞いて、自分が取り組むエシカル消費を変更してもよいこと、変更した理由も記入することを伝える。	・ワークシート

(4) 他教科との連携

★社会／公民的分野 B 私たちと経済 「私たちの暮らしと経済」(東京書籍)

本時では、2年生による展開のため、家庭科で学んできたことをもとに、自立した消費者を
目指して自分自身の消費行動が社会に与える影響について考えていくこと、また、3年生の社会
科でも学習するため、思い出してつなげられるとよいことを伝えて導入とした。

・同様の例 △違いの例

家庭	社会
<ul style="list-style-type: none"> ・ 中学に入学したときの費用 ・ 計画的なよりよい消費生活 ・ 売買契約 ・ 消費者トラブル ・ 消費者の権利 ・ 消費者を支えるもの(法、制度、機関) ・ 食品が食卓にのぼるまで(食) ・ 自立した消費者 <p>△教科書：開隆堂 △自身の生活に結びつけて持続可能な社会について考える △ことば：物資とサービス △購入方法と支払い方法</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 10年後、一人暮らしの費用 ・ 契約自由の原則 ・ 消費者問題 ・ 消費者の権利を守るために(法、制度) ・ 消費生活を支える流通(役割や合理化) ・ 自立した消費者 <p>△教科書：東京書籍 △社会生活でどのように経済にかかわっているか △ことば：物資とサービス △購入方法なし</p>

★国語／「エシカル」に生きよう(教育出版1年)

国語科における「エシカル」に生きようは、「持続可能な未来を創るために - 人の暮らし方を考える」という題材の一つである。SDGsの12つくる責任・つかう責任、14海の豊かさを守ろう、15陸の豊かさを守ろう、17パートナーシップで目標を達成しようを挙げている。フェアトレードにふれたりゴミ問題について考えることを通して、国語科における言語活動を培う能力を生かすものとなっている。本時では、1年生の国語で少しふれた「エシカル消費」について少し掘り下げて内容を確認し、自身の消費行動が社会や環境に与える影響を踏まえて自分のできることを考えると伝えた。

(5) 板書計画

学習課題：身近にできるエシカル消費について考える。	
2 エシカル消費とは	3 エシカル消費について調べる
	4 自分にできるエシカル消費
	5 友達の発表を聞いて

4 成果と反省

(1) 成果

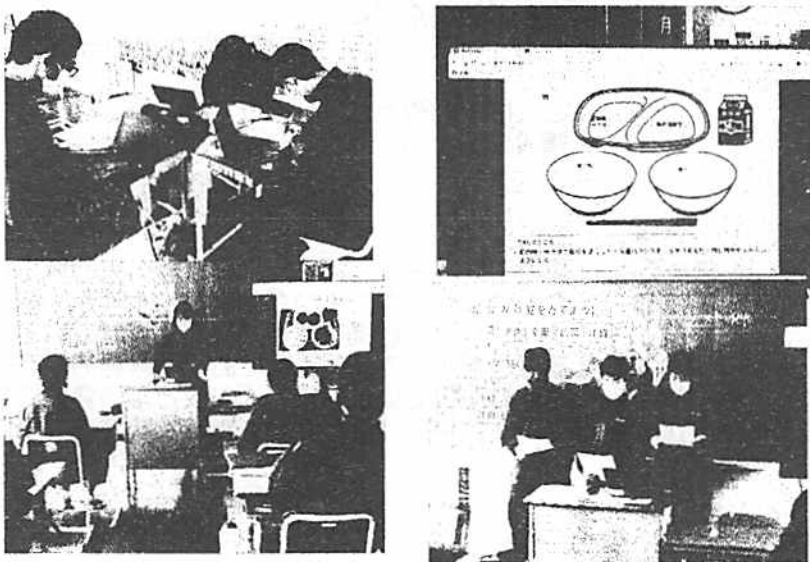
・ 国語の教科書に題材の一つとして掲載されているものの、エシカル消費という言葉は初めて聞いたという生徒も多く、これまでのリサイクル、エコバッグの活用という限られた活動から、消費生活における行動の視野を広げることができた。

(2) 反省

・ 教師自身が他教科との関連をもっと把握しておくことで、生徒への言葉かけが工夫でき、生徒の記憶を引き出し次々に学習するときに意識させられたりできるのではないかと。
・ 他教科の学習内容について知った上で、先生方と内容の取扱いについて話し合う時間の確保が必要である。

印西市給食センター 栄養士との連携

- 1 年度に2回、各学級に朝の会に訪問していただき、「食」の指導実施
- 2 中学生に必要な栄養を満たす食事
 - 4 日常食の調理
 - 5 地域の食文化
- 3 栄養士と合同授業に取り組み、「地場産業」「地産地消」を学習し、給食の献立を考えた。後日、生徒たちが考えた献立を給食センターが取り入れ、メニューになった。



生徒会活動との連携

持続可能な食生活

理科 →各学年最後に持続可能な自然環境について学んでいる。

家庭科→各 ABC とも持続可能について学習する。

本校では総合学習に「SDGs」を取り入れている。また、生徒会活動でも「SDGs」について考えよう、ということで、「給食残菜0（ゼロ）」「節電」に取り組んでいる。

持続可能な食生活の学習で、本校生徒会の取り組み、理科の学習について触れた。

成果 教科にまたいで、また、短学活などを利用して「SDGs」を学習することができた。

残菜について生徒の意識が変化し、残菜率月平均1.3%を維持している。

総合学習などでも取り入れることで「家庭科」は様々な教科とつながりがあり、生活に身近なものであると感じることができた。

技術・家庭科（家庭分野）年間指導計画 ☆パターン① 総合的な学習の時間で防災に関する発表会を行う 【1年生】

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35			
家庭分野のガイダンス	①今の自分とこれまでにわたしの生活と家族・夢	②中学生にとつての家族	③住まいのはたらき	④住まいの空間	⑤家庭内事故への備え	⑥災害への備え	持続可能な住生活をめざして	⑦衣服で伝わるメッセージ	⑧自分らしくコーディネート	⑨つなげよう和服の文化	⑩上手な衣服の選択	⑪まかせて衣服の手入れ	⑫布の風情にのじた手入れ	⑬めざそう洗濯名人	⑭補修や収納・保管	⑮布による作品で生活を演出																		生活の課題と実証	持続可能な衣生活をめざして		
道徳・1年「ショートパンツ初体験」 特別活動・1年「男女の理解と協力」 2年「自分の将来をデザインしよう」 3年「男女が協働する社会」							理科・1年「地震・地震」 2年「日本の気象」 国語・2年「紙の建築」 道徳・1年「一日前に戻れるとしたら」 2年「怒りの救助活動、復旧より復興を」 特別活動・全学年「避難訓練」 総合・1年「自分の住む地域の防災についての探究学習」		国語・1年「エシカルに生きよう」	美術・1年「配色・色相」	道徳・1年「ショートパンツ初体験」							理科・1年「水循環」																			国語・1年「エシカルに生きよう」

技術・家庭科（家庭分野）年間指導計画 ☆パターン① 総合的な学習の時間で防災に関する発表会を行う 【3年生】

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	
② 幼児の体の発達	③ 幼児の心の発達	④ 発達にとってのおとなの役割	⑤ 遊びが必要なわけ		① ふれ合い体験の前に			② ドキドキワクワクふれ合い体験	③ ふれ合い体験は幼児からの贈り物	④ 子どもの成長と地域	① 家庭生活と地域での活動	② 多様な人びとが暮らす地域	③ 地域に暮らす高齢者	④ 高齢者とのかかわり	⑤ 遊びを支える環境		3年間をふり返って	
国語・13年「体の発達」	国語・13年「心の発達」									国語・13年「現代社会とわたしたち」	英語・2年「Service Dogs」	道徳・1年「ごめんねおばあちゃん」	3年「あふれる愛」	特別活動・3年「共生社会の形成を目指して、社会を支える一員として」	全学年「避難訓練」	家庭・1年「災害への備え」	総合・1年「自分の住む地域の防災についての探究学習」	日本国憲法

技術・家庭科（家庭分野）年間指導計画 ☆パターン② 他教科の学習と順番を連携&交流学习を2回実施 【1年生】

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	22	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35		
家庭分野のガイダンス	①今の自分とこれまで ②わたしの生活と家族・家庭	③家庭を支える社会 ④中学生にとつての家族	①衣服で伝わるメッセージ	②自分らしくコーディネート		③つなげよう和服の文化		④上手な衣服の選択	①まかせて衣服の手入れ	②布の織維に応じた手入れ	③めざそう洗濯名人	④補修や収納・保管						布による作品で生活を演出						生活の課題と実践	持続可能な衣生活をめざして	①住まいのはたらき	②住まいの空間	①家庭内事故への備え	②災害への備え		持続可能な住生活をめざして			
	道徳・1年「ショートパンツ初体験」 特別活動-1年「男女の理解と協力」 2年「自分の将来をデザインしよう」 3年「男女が協働する社会」	美術-1年「デザイン・配色・色相環」		道徳・1年「ショートパンツ初体験」					理科・1年「水溶液」																						理科-1年「地層-地層」 2年「日本の気象」 国語-2年「紙の建築」 道徳-1年「一日前に戻れるとしたら」 2年「怒りの救助活動、復旧より復興を」 特別活動-全学年「避難訓練」		国語・1年「エシカルに生きよう」	国語・1年「エシカルに生きよう」

技術・家庭科（家庭分野）年間指導計画 ☆パターン② 他教科の学習と順番を連携&交流学习を2回実施 【3年生】

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18
	①ふれ合い体験の前に			②ドキドキワクワクふれ合い体験②	①ふれ合い体験は幼児からの贈り物	①家庭生活と地域での活動	②多様な人びとが暮らす地域	③地域に暮らす高齢者	④高齢者とのかわり	①②③家庭生活のしくみ 収入と支出	①②③購入前に知っておくこと ④いろいろな購入方法	③いろいろな支払い方法	④情報を活用した上手な購入	①④②③消費者を支えない消費者被害	③消費者の権利と責任 ④消費者の権利と責任に与える影響	③④世界の国々と連帯した持続可能な生活への創造へ	③年間をふり返って
						社会-3年「現代社会とわたしたち」 英語-2年「Service Dogs」 道徳-1年「ごめんねおぼあちゃん」 3年「あふれる愛」 特別活動-3年「共生社会の形成を目指して、社会を変える一員として」 全学年「避難訓練」 家庭-1年「災害への備え」				社会-3年「私たちの暮らし」			国語-1年「広告の情報を考える」 3年「メディアリテラシーは必要か」 技術-3年「情報セキュリティと情報モラル」 道徳-1年「選ぶということ」 数学-1年「データを活用して判断しよう」 2年「データを比較して判断しよう」			3年「道徳」 1年「変化する世界の暮らし」 1年「地球」	

		1年												
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
国語	<ul style="list-style-type: none"> ガイダンス ふしき 保健 言葉とコミュニケーション 言葉の準備 	<ul style="list-style-type: none"> 自分の語を知っていますか 資料をからめた根拠をもとに見直し 漢字の派生 	<ul style="list-style-type: none"> 日本語の音 内容を整理して説明する ペンチ 	<ul style="list-style-type: none"> ひびきの生活作文を書く 全ては加えられている 句読点と漢字の字体 案内文を書く 			<ul style="list-style-type: none"> 持続可能な未来を創るために 「エシカル」に生活しよう(2年家庭 持続可能な食生活) 森には魔法使いがいる 文の成分 	<ul style="list-style-type: none"> 根拠を明確にして意見を書く 広告の情報を考える(2年家庭 生活情報) オツヘルと集 絶筆を書く 地に入った徳太郎 竹取物語 故事成語 本のポップをつくらう 	<ul style="list-style-type: none"> 加減の糸 詞音と対 オツヘルと集 絶筆を書く 	<ul style="list-style-type: none"> 日本語の文字 子どもの権利(3年社会 9月、3年家庭 子どもの権利条約) イメージを言葉にする 調べた内容を調べる 漢字の音と訓 	<ul style="list-style-type: none"> 言葉がなくても世界遺産 地域から世界へ ふみ手を意識して報告文を書ける 	<ul style="list-style-type: none"> 中身のいろいろ 売れっ子を手につけて話し合 判決の基礎 映画で「物語」を表現する 少年の日の思い出 	<ul style="list-style-type: none"> 四季の詩 方言と共通語 	
社会	<ul style="list-style-type: none"> ガイダンス 【地理分野】 第1編 世界と日本の書 第1章 世界の姿 第2章 日本の姿 		<ul style="list-style-type: none"> 第2編 世界のさまざまな地域(歴史分野) 地域 第1章 歴史へのとひら 第1章 世界各地の人々の生活と地域 				<ul style="list-style-type: none"> 第2章 古代までの日本 第1節 世界の古代文明と宗教のおこり 第3節 古代国家の多みと東アジア世界 	<ul style="list-style-type: none"> 2節 日本列島の誕生と人々の交流 第2編 世界のさまざまな地域(2年家庭 地域の食文化) 第2章 世界の諸地域(2年家庭 地域の食文化) 		<ul style="list-style-type: none"> 【歴史分野】 第3章 中世の日本 1節 武1の政治の成立 			<ul style="list-style-type: none"> 2節 ユーラシアの動きと武士の政治の展開 	
数学	<ul style="list-style-type: none"> 00 算数から数学へ 1章 数の世界をひろげよう【正負の数】 		<ul style="list-style-type: none"> 2章 数学のことはを身につけよう【文字と式】 				<ul style="list-style-type: none"> 3章 未知の数の求め方を考えよう【方程式】(2年家庭 おいしさを) 	<ul style="list-style-type: none"> 4章 数量の関係を調べて問題を解決しよう【比例と反比例】 	<ul style="list-style-type: none"> 5章 平面図形の見方をひろげよう【平面図形】 	<ul style="list-style-type: none"> 6章 立体の見方をひろげよう【空間図形】 			<ul style="list-style-type: none"> 7章 テーブルを活用して判断しよう【データの分析と活用】(2年家庭 消費生活) 	<ul style="list-style-type: none"> 数学の自由研究
理科	<ul style="list-style-type: none"> 身近な生物の観察 	<ul style="list-style-type: none"> 植物のなかま 	<ul style="list-style-type: none"> 動物のなかま 	<ul style="list-style-type: none"> いろいろな物質 	<ul style="list-style-type: none"> 自由研究 			<ul style="list-style-type: none"> 気体の発生と性質 物質の状態変化 	<ul style="list-style-type: none"> 水溶液 	<ul style="list-style-type: none"> 光の性質 	<ul style="list-style-type: none"> 音の性質 力のはたらき 	<ul style="list-style-type: none"> 火山 	<ul style="list-style-type: none"> 地盤 地層 	<ul style="list-style-type: none"> 大地の変動
英語	<ul style="list-style-type: none"> 小学校で学習した内容を振り返る 	<ul style="list-style-type: none"> Lesson1 Hello New Friends 	<ul style="list-style-type: none"> Lesson2 Talking with Friends 	<ul style="list-style-type: none"> Lesson3 My Favorite Person 			<ul style="list-style-type: none"> Lesson4 Our Summer Stories 	<ul style="list-style-type: none"> Reading 1 Fox and Tiger Lesson5 School Life in Two Countries 	<ul style="list-style-type: none"> Lesson6 Lunch in Chinatown 	<ul style="list-style-type: none"> Lesson7 Symbols and Signs (3年家庭 多様な人々が暮らす地域) Reading2 	<ul style="list-style-type: none"> Lesson8 Holiday in Hokkaido 	<ul style="list-style-type: none"> Lesson9 Helping the Planet (2年家庭 持続可能な社会) 	<ul style="list-style-type: none"> Reading 3 The Golden Dipper 	
特別活動	<ul style="list-style-type: none"> 中学生になって 中学校とは何だろう 学級の組織作り 	<ul style="list-style-type: none"> 生徒総会に向けて 校外学習に向けて 校外学習を終えて 	<ul style="list-style-type: none"> 学習の目標と心構え 定期テストに向けて 	<ul style="list-style-type: none"> 働く人々のすがた 働く人々の仕事と考え 夏休みの計画 			<ul style="list-style-type: none"> 体育祭に向けて 定期テストに向けて 生徒会役員選挙に向けて 	<ul style="list-style-type: none"> 文化祭に向けて 前期の反省 集団や社会の一員として 	<ul style="list-style-type: none"> 定期テストに向けて 健康で安全な生活 心身ともに健康な生活 冬休みの計画 	<ul style="list-style-type: none"> 男女の理解と協力(3年家庭 家庭生活) 悩みとその解決 	<ul style="list-style-type: none"> 子議会に向けて 自分の進路と将来設計 定期テストに向けて 	<ul style="list-style-type: none"> 1年間のまとめ 2年生の準備 		
総合	<ul style="list-style-type: none"> オリエンテーション 	<ul style="list-style-type: none"> 編入の体験を知る 校外学習を知る 		<ul style="list-style-type: none"> 防災について考える 			<ul style="list-style-type: none"> 合唱コンクールを知る 減災するために必要なもの、ことを調べて発表する。 		<ul style="list-style-type: none"> 鑑賞について調べる 		<ul style="list-style-type: none"> 予校会を知る 調べた鑑賞についてまとめる 		<ul style="list-style-type: none"> 1年間の振り返り 	
道徳	<ul style="list-style-type: none"> 1.あなごうまれたら 2.おはよう 	<ul style="list-style-type: none"> 3.古びた目覚まし時計 4.不自然な塗り直し(3年家庭科 地域での活動) 5.自分で決める 	<ul style="list-style-type: none"> 6.どうせ無理」をなくしたい 7.ルールとマナー 8.「いしり」? 「いじめ」? 10.また進化するヘイチ 10.一対一の生き方 	<ul style="list-style-type: none"> 9.ごめんね、おはあちゃん(3年家庭科 地域に暮らす高齢者) 10.また進化するヘイチ 10.一対一の生き方 			<ul style="list-style-type: none"> 11.星堂の職 届入の友 12.道徳ということ(2年家庭 生活と環境) 13.道徳でできごと 	<ul style="list-style-type: none"> 14.一日前に寝るべし 15.富士山を守っていくために 16.けやき中を泳ぐに 	<ul style="list-style-type: none"> 17.あんならと、しよが 18.ショートパンツ初体験 in アメリカ 19.もったいない(2年家庭 持続可能な食生活) 20.しよがをみる 	<ul style="list-style-type: none"> 21.私に宇宙のプレゼント 22.歴史を愛した決断 23.せいな仕事って 	<ul style="list-style-type: none"> 24.伝えたい味(2年家庭 郷土料理) 25.二度と通らない狭い 26.全ての人に安心、安全な水を 	<ul style="list-style-type: none"> 27.チョコの行方 28.よく生きること、よく死ぬこと 	<ul style="list-style-type: none"> 29.「庶民の笑い」を眺めさせない 一休詩家・桂米朝さんの生き方 30.オーロラの南こうに 	
音楽	<ul style="list-style-type: none"> ・歌謡「校歌」「夢の世界を」 ・創作「くいしんぼうのラップ」 		<ul style="list-style-type: none"> ・鑑賞「あ」 	<ul style="list-style-type: none"> ・合唱コンクールに向けて 			<ul style="list-style-type: none"> ・鑑賞「脚子」 ・器楽「琴」 			<ul style="list-style-type: none"> ・歌謡「鉄道の日に」 ・鑑賞「アジアの伝統的音楽」・校歌(四声合唱) 				
美術	<ul style="list-style-type: none"> ・オリエンテーション ・デザイン(レタリング、美術ノートの制作、配色、色相環) 						<ul style="list-style-type: none"> ・鑑賞前 		<ul style="list-style-type: none"> ・POPの制作 	<ul style="list-style-type: none"> ・立体作品(用と文) 		<ul style="list-style-type: none"> ・器楽 		
保健体育(男子)	<ul style="list-style-type: none"> ・保健分野(健康とは)(2年家庭科 中学生の健康) 		<ul style="list-style-type: none"> ・バスケットボール、足上訓練(知能向上)、保健分野(運動と健康) 	<ul style="list-style-type: none"> ・柔道・保健分野(食と健康)(2年家庭科 中学生の健康) 			<ul style="list-style-type: none"> ・フットボール(知能向上) ・保健分野(体の発達)(3年家庭科 運動の体の発達) 	<ul style="list-style-type: none"> ・体育理論・向上競技(ハートルム)・保健分野(山の発達) 	<ul style="list-style-type: none"> ・器械運動(マット運動) ・保健分野(歌歌への対応) 	<ul style="list-style-type: none"> ・長距離走 ・体力づくり(知能向上) ・保健分野(ストレスについて) 	<ul style="list-style-type: none"> ・サッカー ・保健分野(心と体の関わり) ・バレーボール ・バドミントン 			
保健体育(女子)	<ul style="list-style-type: none"> ・保健分野(健康とは)(2年家庭科 中学生の健康) 		<ul style="list-style-type: none"> ・母上競技(知能向上) ・保健分野(運動と健康) 	<ul style="list-style-type: none"> ・柔道・保健分野(食と健康)(2年家庭科 中学生の健康) 			<ul style="list-style-type: none"> ・フットボール(知能向上) ・保健分野(体の発達)(3年家庭科 運動の体の発達) 	<ul style="list-style-type: none"> ・体育理論・器械運動(マット運動)・保健分野(山の発達) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ソフトボール ・保健分野(歌歌への対応) 	<ul style="list-style-type: none"> ・長距離走 ・体力づくり(知能向上) ・保健分野(ストレスについて) 	<ul style="list-style-type: none"> ・バレーボール ・バドミントン ・サッカー ・保健分野(心と体の関わり) 			
技術・家庭	<ul style="list-style-type: none"> ・ガイダンス(自立と共生) ・住まいのはたらきと心地よさ 	<ul style="list-style-type: none"> ・日常者の活用 ・安全な住まいで安心な暮らし(2年国語 9月) ・持続可能な住生活 	<ul style="list-style-type: none"> ・日常者の手入れ ・生活を豊かにするものの製作【エコバッグの製作】 	<ul style="list-style-type: none"> ・夏休みの課題「洗濯と掃除」 			<ul style="list-style-type: none"> ・生活を豊かにするものの製作【エコバッグの製作】 ・持続可能な衣生活 		<ul style="list-style-type: none"> ・ガイダンス ・生活や社会と材料と加工の技術 	<ul style="list-style-type: none"> ・材料を利用するための技術 ・製作のための技術 ・素材を使った作品製作 ・金具を使った作品製作 	<ul style="list-style-type: none"> ・これからの材料と加工の技術 			

2年											
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	3
国語	・カイダンス ・朝の星 ・タオル	・活用のない自由語 ・短歌 ・日本の水災の楽しみ	・水の山脈(山) ・俳句 ・話し言葉と書き言葉	・夢を語る ・ひさしの生活文を書く ・漢字の成り立ち		・紙の建築(1年家庭 科 安全な住まい) ・活用のある自立語	・紙の味わい ・二千年前からのメッ ・シーン ・カッチャン	・カイアの知得 ・心算を書く ・相違点を明確にして書く	・字力 ・よりよい読み書きの ・をする ・有価語のいろいろ ・敬語の前後 ・えれメロス	・膝 ・えれメロス	・言葉の息3 ・決作ショートショート ・書く ・同音の漢字 ・オスメの本をプレゼン ・しよう(フックトーク)
社会	カイダンス 【地理分野】 第2編 日本のさまざまな地域 第2章 世界から見た日本の姿	【歴史分野】 第4章 近世の日本 1節 ヨーロッパ人との出 会いと全国統一	2節 江戸幕府の成立と領 土		3節 産業の発達と幕府政 治の動き	【地理分野】 第3章 日本の諸地域		【歴史分野】 第5章 幕府と近代日本の歩み 1節 欧米の進出と日本の開国			2節 明治維新
数学	1D 文字式を使って説明しよう[式の計算]	2D 方程式を利用して問 題を解決しよう[連立方程 式]	3D 関数を利用して問題 を解決しよう[1次関数]		4C 関数の性質の調べ方を考えよう[平行と合同]	5D 関数の性質を見つけて証明しよう[三角形と四 角形]	6章 起こりやすさをとらえて説明しよう[確 率]	7章 テータを比較し て判断しよう[テータ の比較]			数学の自由研究
理科	・物質の成り立ち	・いろいろな化学変化 ・化学変化と熱の出入り	・化学変化と物質の量 ・自由研究	・生物をつくる細胞		・植物の体のつくりと はたらき	・動物の体のつくりと はたらき	・電流と回路 ・電流の本体	・気象観測	・気圧と風 ・天気の变化	・日本の気象(1年家 庭 安全な住まい)
英語	Review Lesson	Lesson1 Service Dogs(3年 家庭 多様な人々が 暮らす地域)	Lesson2 Our Energy Sources	Lesson3 Design In Our Life Reading 1 Six Amazing Things about Penguins	Lesson4 Workplace Experience	Lesson5 How to Celebrate Halloween	Lesson6 Castles and Canyons	Lesson7 The Gift of Giving	Lesson8 Rakugo in English Reading 2 Stone Soup	Lesson9 Gestures and Sign Languages	Reading 3 The Gift of Tezuka Osamu
特別活動	・自分を伸ばす学年に ・自分の学びを考える ・みんなが伸びる学級を (学級組長と学級日誌作 り)	・生徒総会に向けて ・職業について調べよう ・みんなが伸びる学級を ・自然教室に向けて	・定期テストに向けて ・自然教室を成功させよう ・自然教室を終えて	・1学期の反省 ・身体みの計画	・体育祭に向けて ・生徒会役員選挙に向け て	・文化祭に向けて	・卒業後に学ぶ道 ・職場体験に向けて	・職場体験を終えて ・自分らしさを生かそう ・2学期の反省 ・身体みの計画	・適性を生かした進路を 考えよう ・予備会に向けて	・自分の将来をデザ インしよう(1年家庭 共生)	・1年間のまとめ ・結上級生に向けて
総合	・オリエンテーション ・自然教室を学ぶ		・地域の職業を学ぶ	・職業体験を学ぶ	・合唱コンクールを学ぶ				・予備会を学ぶ ・地域の職業を体験した内容をまとめる	・1年間の振り返り	
道徳	1.まるごと好きです 2.先輩	1.留学で考えさせら れたい命 2.まだ食べられるの に	6.たったひとつのたから もの 7.六千人の命のヒサ シ 8.問答なき医師と、病 者	9.伝えるということ 10.一枚のはかさ	11.消滅はやさしさ 12.たすきとポンポン(3 年家庭 男女共同参画 社会) 13.翠の裁縫活動(3 年 家庭 家庭生活と 地域の活動)	14.SNSとどうつき 合う? 15.服の果物屋 16.説反論 17.5方回新らた男・編 本活三	18.わたしのせいじゃない 19.嵐巻秀 20.誠実気持ちはあるのに ……	21.狂言師・野村萬鳥物語 22.朗読劇法を守れ 23.飛鳥へ、そしてまた見 る子へ	24.覆田にとどまらず、他 界をへら新編(1年 家庭 安全な住まい 1.3年 家庭 家庭生活 と地域の活動) 25.語りかける目 (1年家庭 安全な住 まい)	26.本町の友達って 〜 27.海と空 〜世界の人が 〜 28.三年生を送る会	29.風に立つライオン 30.ハッチを開けて、知ら ない世界へ
音楽	・歌唱「語り合おう! 生命が輝けたくとき」 ・楽典		・箏曲「交響曲第5番ハ 知調」	・合唱コンクールにむけて		・箏曲「小フカク 知調」 ・楽典「ギター」		・歌唱「ふるさと」 ・楽典「五拍子」 ・箏曲「初級編」			
美術	・オリエンテーション	・デザイン	・絵画		・絵画	・立体作品		・デザイン		・箏曲	
保健体育 (男子)	・体育理論 ・集団行動・体づくり運動 ・ソーラン節(体育祭)	・バスケットボール ・保健分野(生活習慣病 の予防)	・柔道 ・保健分野(かんの予 防)	・射上競技(知識習得) ・保健分野(喫煙と飲 酒)	・体育理論・射上競技 (ハートル走) ・保健分野(喫煙と飲 酒)	・器械運動(マット運 動) ・保健分野(喫煙と飲 酒)	・長距離走 ・体力づくり(知識習得) ・保健分野(喫煙、飲酒、薬物乱用のさっけ)	・サッカー ・保健分野(緊急手当)			
保健体育 (女子)	・体育理論 ・集団行動・体づくり運動 ・ソーラン節(体育祭)	・バスケットボール ・保健分野(生活習慣病 の予防)	・柔道 ・保健分野(かんの予 防)	・射上競技(知識習得) ・保健分野(喫煙と飲 酒)	・体育理論・射上競技 (ハートル走) ・保健分野(喫煙と飲 酒)	・器械運動(マット運 動) ・保健分野(喫煙と飲 酒)	・長距離走 ・体力づくり(知識習得) ・保健分野(喫煙、飲酒、薬物乱用のさっけ)	・サッカー ・保健分野(緊急手当)			
技術・家庭	・エネルギー資源の利用 ・生活や社会と生物育成 の技術 ・電気の利用 ・さまざまな生物育成の 技術(水耕栽培)	・選給の利用 ・生物育成の技術による問題解決 ・これからの生物育成の技術 ・エネルギー変換による問題解決 ・電油を使った電化製品の製作		・エネルギーの有効活用	・持続可能な社会 ・家庭生活と消費(3 年社会)12.1月 ・購入と支払いと生 活情報	・消費者検査と消費 者の自立(3年国語6 月) ・食卓の役割と食器 類 ・中学生の栄養と食 事	・日常食の調理1) ・地域の食文化(1年 社会)11.12月 ・冬休みの課題「行事 食」	・献立作り ・日常食の調理2)	・様々な食品と選択 ・日常食の調理3(4)	・持続可能な食生活 ・生活を豊かにする ものの製作 ・幼児の頃と今の自 分	

		3年												
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
国語	<ul style="list-style-type: none"> ガイドランス 本に 正ってくる本 なぜ動詞が必要なのか 	<ul style="list-style-type: none"> 私 真島のホタン 	<ul style="list-style-type: none"> 集成を考えて未来をまとめる ・ズレ・リテラシーはなぜ必要か(2年家庭科 生活情報) ・助詞のはたらき ・食品・聲音・映画 	<ul style="list-style-type: none"> ・Allは哲学できるか ・ひさしの生活作文を書く ・語学訓 ・知識・読書・外国語 			<ul style="list-style-type: none"> ・async→同期しないこと ・開いかける言葉 ・批評文を書く 	<ul style="list-style-type: none"> ・贈物ののはたらき ・相手に対する配慮と表現 ・おくのはお返 ・和漢 	<ul style="list-style-type: none"> ・笑いを味わう ・最後の一句 ・文字同訓 ・常用句・ことわざ ・俳句の味わい ・切念 	<ul style="list-style-type: none"> ・歌謡 ・自己PR文を書く ・ヒアリングに挑戦しよう ・表現の工夫を評価してスピーチをする ・四字熟語 	<ul style="list-style-type: none"> ・持続可能な未来を創るために ・生命とは何か ・水の4 ・「対話力」とは何か ・意見を共有しながら話し合う 	<ul style="list-style-type: none"> ・情報をまとめて作品集を作る ・ハースティ・カール ・古本の森 ・やわらかな想い 	<ul style="list-style-type: none"> ・3年間のまとめ 	
社会	<ul style="list-style-type: none"> ガイドランス 【歴史分野】 第5章 開国と近代日本の歩み 第6章 日清・日露戦争と近代産業 第6章 二度の世界大戦と日本 		<ul style="list-style-type: none"> 第7章 現代の日本と世界 【公民分野】 第1章 現代社会と私たち 				<ul style="list-style-type: none"> 第2章 個人の尊重と日本国憲法(1年国語12月) 	<ul style="list-style-type: none"> 第3章 現代の民主政治と社会 		<ul style="list-style-type: none"> 第4章 私たちの暮らしと経済(2年家庭科 家庭生活と消費) 	<ul style="list-style-type: none"> 第5章 地球社会と私たち(3年倫理) 			<ul style="list-style-type: none"> ・3年間のまとめ
数学	<ul style="list-style-type: none"> 1章 文字式を使って説明しよう(多項式) 		<ul style="list-style-type: none"> 2章 数の世界をさらに広げよう(平方根) 	<ul style="list-style-type: none"> 3章 方程式を利用して問題を解決しよう(2次方程式) 			<ul style="list-style-type: none"> 4章 関数の世界をひろげよう(関数・ax2) 	<ul style="list-style-type: none"> 5章 形に注目して図形の性質を調べよう(相似な図形) 	<ul style="list-style-type: none"> 6章 円の性質を見つけて証明しよう(円) 	<ul style="list-style-type: none"> 7章 三平方の定理を活用しよう(三平方の定理) 	<ul style="list-style-type: none"> 8章 集団全体の傾向を探ろう(統計学の自由研究) 		<ul style="list-style-type: none"> 測しよう(標準調査) 	
理科	<ul style="list-style-type: none"> ・力の合成と分解 	<ul style="list-style-type: none"> ・水中の物体に加わる力 ・物体の運動 	<ul style="list-style-type: none"> ・仕事とエネルギー(2年技術) ・生物の成長とふえ方 	<ul style="list-style-type: none"> ・遺伝の規則性と遺伝子 ・自由研究 			<ul style="list-style-type: none"> ・生物の種類の多様性と進化 ・生物(生物)のつながら ・自然界を循環する物質 	<ul style="list-style-type: none"> ・水溶液とイオン(2年家庭 栄養) 	<ul style="list-style-type: none"> ・化学変化と電池 ・酸・アルカリとイオン(2年家庭 栄養) 	<ul style="list-style-type: none"> ・天体の動き ・月と惑星の運動 	<ul style="list-style-type: none"> ・宇宙の中の地球 ・自然環境と人間 ・科学技術と人間 	<ul style="list-style-type: none"> ・これからの私たちの暮らし 		
英語	<ul style="list-style-type: none"> Review Lesson Lesson 1 Aya visits Canada 	<ul style="list-style-type: none"> Lesson 2 The Eagles of Hokkaido 	<ul style="list-style-type: none"> Lesson 3 News and Ads 	<ul style="list-style-type: none"> Reading 1 Audrey Hepburn 	<ul style="list-style-type: none"> Lesson 4 Sports Legends 	<ul style="list-style-type: none"> Lesson 5 Being True to Ourselves 	<ul style="list-style-type: none"> Lesson 6 Why do We Have to Work? 	<ul style="list-style-type: none"> Lesson 7 Debating Doggy Bags(2年家庭 持続可能な食生活) 	<ul style="list-style-type: none"> Reading 2 My Prayer for Peace Further Reading 1 	<ul style="list-style-type: none"> Further Reading 2,3,4 	<ul style="list-style-type: none"> ・3年間のまとめ 			
特別活動	<ul style="list-style-type: none"> ・3年生になって ・充実した学校生活 	<ul style="list-style-type: none"> ・進路を考える ・学び続ける習慣を身につける ・生徒会に向けて ・修学旅行に向けて 	<ul style="list-style-type: none"> ・学級の充実と改善 ・何のために学ぶのか ・私たちの進路 	<ul style="list-style-type: none"> ・1学期の反省 ・夏休みの計画 ・進路希望先調べ 			<ul style="list-style-type: none"> ・自分にあった進路先の選択 ・社会役員選挙に向けて ・体育祭を盛り上げよう 	<ul style="list-style-type: none"> ・文化祭を成功させよう(思い出に残る学園) ・学習の問題点や悩みの解決 	<ul style="list-style-type: none"> ・心身ともにすこやかに ・進路の最終決定に向けて 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の道を切り開こう ・2学期の反省 ・冬休みの計画 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校生活のまとめ ・入試の心構え ・ストレスと上手につきあう 	<ul style="list-style-type: none"> ・勇気を出してわが道を ・希望にあふれて 	<ul style="list-style-type: none"> ・卒業にあたって 	
総合	<ul style="list-style-type: none"> ・オリエンテーション ・修学旅行(奈良・京都)を考える 			<ul style="list-style-type: none"> ・進路選択を考える 			<ul style="list-style-type: none"> ・合唱コンクールを考える 	<ul style="list-style-type: none"> ・進路決定を考える① 	<ul style="list-style-type: none"> ・進路決定を考える② 		<ul style="list-style-type: none"> ・1年間の振り返りとまとめ 			
道徳	<ul style="list-style-type: none"> 1.父のひと 2.僕が英気を失ったのか? 	<ul style="list-style-type: none"> 3.多きスマホをどうするか 4.平和への願い 5.変わっていく地球(2年家庭 持続可能な社会) 	<ul style="list-style-type: none"> 6.卒業文集最後の二行 8.引き継 17.裁判員制度を考える 	<ul style="list-style-type: none"> 9.ハゲワシと少女(2年家庭 生活情報) 10.無難の道 			<ul style="list-style-type: none"> 11.鳩が飛び立つ日 井野子〜 12.フットライト 13.日本の伝統文化 特別 	<ul style="list-style-type: none"> 14.サルも人も愛した雪裏家(2年家庭 持続可能な社会) 15.ひび割れ 16.二通の手紙 17.あなたは誰と差別をしますか 	<ul style="list-style-type: none"> 18.校長先生の挨拶動画 19.カーテンの向こう 20.ふさのとう 	<ul style="list-style-type: none"> 21.いのちの花プロジェクト 22.家族の思いと意思表示カード 23.あふれる愛 	<ul style="list-style-type: none"> 24.片足のアルペンスキー ママー・三洋佑 25.テンプルの影焼き 	<ul style="list-style-type: none"> 26.足袋の季節 27.憧れの消防団 28.おい 	<ul style="list-style-type: none"> 29.独立の日に 30.もう一つの時間 	
音楽	<ul style="list-style-type: none"> ・歌謡「花」「花の山」 ・創作「風のとって」 		<ul style="list-style-type: none"> ・歌謡「ボレロ」 	<ul style="list-style-type: none"> ・合唱コンクールにおける ・発表 			<ul style="list-style-type: none"> ・篇目「アイーダ」 ・楽譜「ギター」 		<ul style="list-style-type: none"> ・歌謡「ふるさと」「卒業の歌」 ・歌謡「世界の諸民族の音楽」ホッペラー音楽 					
美術	<ul style="list-style-type: none"> ・オリエンテーション ・デザイン 						<ul style="list-style-type: none"> ・立体作品 				<ul style="list-style-type: none"> ・絵画 	<ul style="list-style-type: none"> ・3年間のまとめ 		
保健体育(男子)	<ul style="list-style-type: none"> ・体育理論・集団行動・体づくり運動 ・保健分野(性感染症の予防) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ソーラン節(体育祭) 	<ul style="list-style-type: none"> ・器械運動(マット運動) ・保健分野(性感染症の予防) 	<ul style="list-style-type: none"> ・バントボール ・保健分野(エイズの予防) 			<ul style="list-style-type: none"> ・体育理論・ハンドボール ・保健分野(医薬品の有効利用) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ソフトボール ・保健分野(環境への配慮) 	<ul style="list-style-type: none"> ・バスケットボール ・保健分野(医薬品の有効利用) 	<ul style="list-style-type: none"> ・バスケットボール・体・力づくり(加齢) ・保健分野(空気の汚れと健康) 	<ul style="list-style-type: none"> ・長年継続 ・保健分野(水の役割と飲料水の活用) 	<ul style="list-style-type: none"> ・リッカー ・保健分野(生活に伴う飲食物の処理) 	<ul style="list-style-type: none"> ・3年間のまとめ 	
保健体育(女子)	<ul style="list-style-type: none"> ・体育理論・集団行動・体づくり運動 ・保健分野(性感染症の予防) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ソーラン節(体育祭) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ソフトボール ・保健分野(性感染症の予防) 	<ul style="list-style-type: none"> ・バスケットボール ・保健分野(エイズの予防) 			<ul style="list-style-type: none"> ・体育理論・バスケットボール ・保健分野(医薬品の有効利用) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ダンス ・保健分野(環境への配慮) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ソフトボール・体・力づくり(加齢) ・保健分野(空気の汚れと健康) ・安心安全住環境 	<ul style="list-style-type: none"> ・長年継続 ・保健分野(水の役割と飲料水の活用) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ハードメンテナンス ・保健分野(生活に伴う飲食物の処理) 	<ul style="list-style-type: none"> ・3年間のまとめ 		
技術・家庭		<ul style="list-style-type: none"> ・・幼児の体の発達 ・・幼児の心の発達 ・・幼児のおもちゃ作り ・・家庭生活と地域での活動(1年特活1月) 	<ul style="list-style-type: none"> ・・ふれあい交流会 ・・地域に響く高齢者 ・・高齢者とのかわり 			<ul style="list-style-type: none"> ・生活や社会と協働の技術 ・情報とコンピュータ ・情報の活用と発表 	<ul style="list-style-type: none"> ・・情報セキュリティと情報モラル(2年家庭 生活情報) ・双方向性のあるコンテンプによる問題解決 		<ul style="list-style-type: none"> ・・遊びを支える環境 ・・発達にとっての大人 ・・の役割 ・・子どもの成長と地域 	<ul style="list-style-type: none"> ・・多様な人々が暮らす地域(12年道徳) ・・子どもの権利条約(1年国語12月) 	<ul style="list-style-type: none"> ・これからの最新の技術 ・計画・制御による制御 	<ul style="list-style-type: none"> ・3年間のまとめ 		